

Modbusデータマップ

[Modbus変換器(DT-MDB05s)]

2021年2月2日 X521003 (株)データ・テクノ

アドレス	説明
------	----

■■コイル(1~9999) [マスター→スレーブ] ■■

●制御 ※読み出し不可。

1	1:測定開始/0:何も起こらない	START/NOP
2	1:測定停止/0:何も起こらない	STOP/NOP
3	(未使用)	
4	(未使用)	
5	(未使用)	
6	(未使用)	
7	(未使用)	
8	1:演算リセット/0:何も起こらない	RESET/NOP

9	1:不揮発性メモリグループ0書き込み/0:何も起こらない	W_GROUP_0/NOP
---	------------------------------	---------------

■■入力ステータス(10001~19999) [マスター←スレーブ] ■■

(未使用)

■■入力レジスタ(30001~39999) [マスター←スレーブ] ■■

番地の違いにより、つぎの4種類のエンディアンモードをサポートする(末尾参照)。

30001~	[]無し	[+0]	ビッグエンディアン ハイバイトファースト。
32001~		[+2000]	ビッグエンディアン ローバイトファースト。
35001~	[]付き	[+5000]	リトルエンディアン ハイバイトファースト。
37001~		[+7000]	リトルエンディアン ローバイトファースト。

●測定データ

(瞬時値)

30001[35001]	CH1(瞬時値)
30002[35002]	浮動小数点値
30003[35003]	CH2(瞬時値)
30004[35004]	浮動小数点値
30005[35005]	CH3(瞬時値)
30006[35006]	浮動小数点値
30007[35007]	CH4(瞬時値)
30008[35008]	浮動小数点値

(平均値)

30009[35009]	CH1(平均値)
30010[35010]	浮動小数点値
30011[35011]	CH2(平均値)
30012[35012]	浮動小数点値
30013[35013]	CH3(平均値)
30014[35014]	浮動小数点値
30015[35015]	CH4(平均値)
30016[35016]	浮動小数点値

(最大値)

30017[35017]	CH1(最大値)
30018[35018]	浮動小数点値
30019[35019]	CH2(最大値)
30020[35020]	浮動小数点値
30021[35021]	CH3(最大値)
30022[35022]	浮動小数点値
30023[35023]	CH4(最大値)
30024[35024]	浮動小数点値

(最小値)

30025[35025]	CH1(最小値)
30026[35026]	浮動小数点値
30027[35027]	CH2(最小値)
30028[35028]	浮動小数点値
30029[35029]	CH3(最小値)
30030[35030]	浮動小数点値
30031[35031]	CH4(最小値)
30032[35032]	浮動小数点値

(絶対値最大)

30033[35033]	CH1(絶対値最大)
30034[35034]	浮動小数点値
30035[35035]	CH2(絶対値最大)
30036[35036]	浮動小数点値
30037[35037]	CH3(絶対値最大)
30038[35038]	浮動小数点値
30039[35039]	CH4(絶対値最大)
30040[35040]	浮動小数点値

(絶対値最小)

30041[35041]	CH1(絶対値最小)
30042[35042]	浮動小数点値
30043[35043]	CH2(絶対値最小)
30044[35044]	浮動小数点値
30045[35045]	CH3(絶対値最小)
30046[35046]	浮動小数点値
30047[35047]	CH4(絶対値最小)
30048[35048]	浮動小数点値

(平均値-最終値)

30049[35049]	CH1(平均値-最終値)
30050[35050]	浮動小数点値
30051[35051]	CH2(平均値-最終値)
30052[35052]	浮動小数点値
30053[35053]	CH3(平均値-最終値)
30054[35054]	浮動小数点値
30055[35055]	CH4(平均値-最終値)
30056[35056]	浮動小数点値

(最大値-最終値)

30057[35057]	CH1(最大値-最終値)
30058[35058]	浮動小数点値
30059[35059]	CH2(最大値-最終値)
30060[35060]	浮動小数点値
30061[35061]	CH3(最大値-最終値)
30062[35062]	浮動小数点値
30063[35063]	CH4(最大値-最終値)
30064[35064]	浮動小数点値

(最小値-最終値)

30065[35065]	CH1(最小値-最終値)
30066[35066]	浮動小数点値
30067[35067]	CH2(最小値-最終値)
30068[35068]	浮動小数点値
30069[35069]	CH3(最小値-最終値)
30070[35070]	浮動小数点値
30071[35071]	CH4(最小値-最終値)
30072[35072]	浮動小数点値

(絶対値最大-最終値)

30073[35073]	CH1(絶対値最大-最終値)
30074[35074]	浮動小数点値
30075[35075]	CH2(絶対値最大-最終値)
30076[35076]	浮動小数点値
30077[35077]	CH3(絶対値最大-最終値)
30078[35078]	浮動小数点値
30079[35079]	CH4(絶対値最大-最終値)
30080[35080]	浮動小数点値

(絶対値最小-最終値)

30081[35081]	CH1(絶対値最小-最終値)
30082[35082]	浮動小数点値
30083[35083]	CH2(絶対値最小-最終値)
30084[35084]	浮動小数点値
30085[35085]	CH3(絶対値最小-最終値)
30086[35086]	浮動小数点値
30087[35087]	CH4(絶対値最小-最終値)
30088[35088]	浮動小数点値

■■保持レジスタ(40001~49999) [マスター←→スレーブ] ■■

番地の違いにより、つぎの4種類のエンディアンモードをサポートする(末尾参照)。

40001~	[]無し	[+0]	ビッグエンディアン ハイバイトファースト。
42001~		[+2000]	ビッグエンディアン ローバイトファースト。
45001~	[]付き	[+5000]	リトルエンディアン ハイバイトファースト。
47001~		[+7000]	リトルエンディアン ローバイトファースト。

●不揮発性パラメータ(グループ0)

アドレス	名称	値
40001,02 [45001,02]	INTERVAL リセット周期	[通常モード] <1[秒]> ~ 20[日]、分解能 1[秒] [高速モード] <25[ミリ秒]> ~ 12[時間] 分解能 25[ミリ秒] 内部値: 1 ~ <2> ~ 1,728,000
40003,04 [45003,04]	USER_OFFSET_0[Ch0] オフセット(ユーザ用)	(浮動小数点値) ~ <0> ~
40005,06 [45005,06]	USER_OFFSET_1[Ch1]	↑
40007,08 [45007,08]	USER_OFFSET_2[Ch2]	↑
40009,10 [45009,10]	USER_OFFSET_3[Ch3]	↑
40011,12 [45011,12]	USER_GAIN_0[Ch0] ゲイン(ユーザ用)	(浮動小数点値) ~ <1> ~
40013,14 [45013,14]	USER_GAIN_1[Ch1]	↑
40015,16 [45015,16]	USER_GAIN_2[Ch2]	↑

40017,18 [45017,18]	USER_GAIN_3[Ch3]	↑
40019 [45019]	ENABLE(未使用)	
40020 [45020]	NOD_ADRS (整数)	ノードアドレス 0 ~ <3> ~ 247。0 はすべてに回答。
40021 [45021]	BAUD	ビットレート(RS-485、RS-232C 共) 有効な値: 3, 12, 24, 48, 96, 192, <384>, 576, 1152, 2304 (それぞれが×100 bps) その他は、データビット:8。ストップビット:1。 パリティ:なし。固定。 有効ではない中間値が設定された場合は 9,600bpsとなる。
40022 [45022]	SAMPL_M サンプルモード	<0>:通常 1:高速
40023 [45023]	SIGNAL_M_0[Ch0] 信号処理(リセット)モード	<0>:インターバル 1:読み出し 2:自由
40024 [45024]	SIGNAL_M_1[Ch1]	↑
40025 [45025]	SIGNAL_M_2[Ch2]	↑
40026 [45026]	SIGNAL_M_3[Ch3]	↑

<>内はデフォルト値。

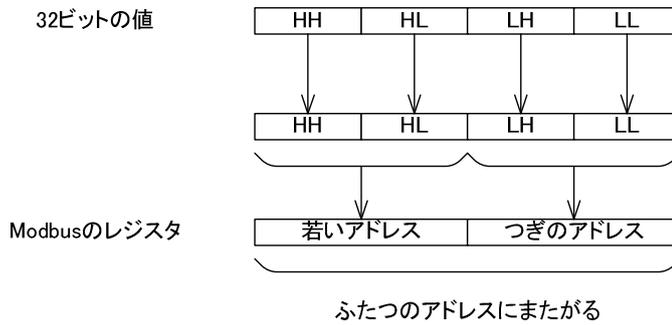
●揮発性パラメータ

アドレス	名称	値
41001 [46001]	LINE_COUNT 測定回数	<-1> ~ 10000 -1 に設定されていると連続測定。 それ以外は、設定測定開始後、INTERVAL ×LINE_COUNT 回で測定を停止する。

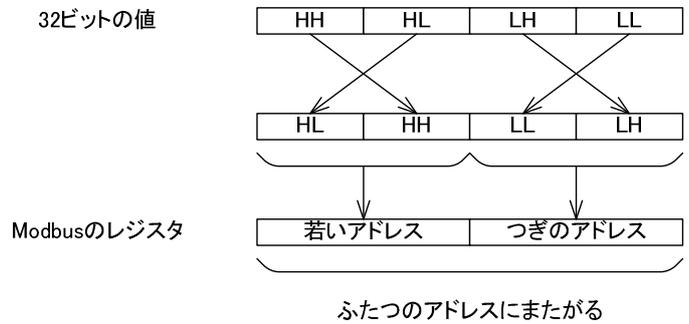
<>内はデフォルト値。

■■ エンディアンモード ■■

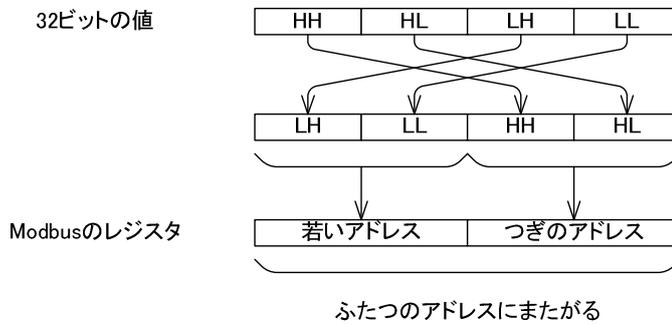
ビッグエンディアン ハイバイトファースト



ビッグエンディアン ローバイトファースト



リトルエンディアン ハイバイトファースト



リトルエンディアン ローバイトファースト

